

市長訓示

本日、第11回目の災害対策本部会議を迎えた。

災害対応に必要な予算については、本日専決処分という形で第一歩を踏み出したが、これが始まりである。災害対応は市政の最優先事項。今後とも現場の状況や市民、事業者の声を積極的に聴きながら、補正予算などを通して、生活再建に向けて必要な支援を継続的に進めていかなければならない。

発災からこれまでの間、皆さんがそれぞれの持ち場で懸命に取り組んでいる姿に、頭が下がる思いである。酷暑の中での現場作業、長時間の勤務、難しい判断の連続、そのすべてが、八代の復興を支える大きな力であると感じる。

重ねて、本部員の皆さんには、組織を支え、現場を動かす重責の中で、日々判断を重ねていただいているが、その姿勢に、深く敬意を表する。無理を重ねないように、互いに声をかけ合いながら、持続可能な体制で取り組んでいきましょう。

暑さも続いています。水分補給と休憩を忘れず、熱中症にも十分注意していただきたい。皆さんの健康が、復旧の力になります。

これからも、「誰一人取り残さない」支援を徹底し、市民の皆様に寄り添った対応を続けてもらえればと思う。